

おさんぽはうす

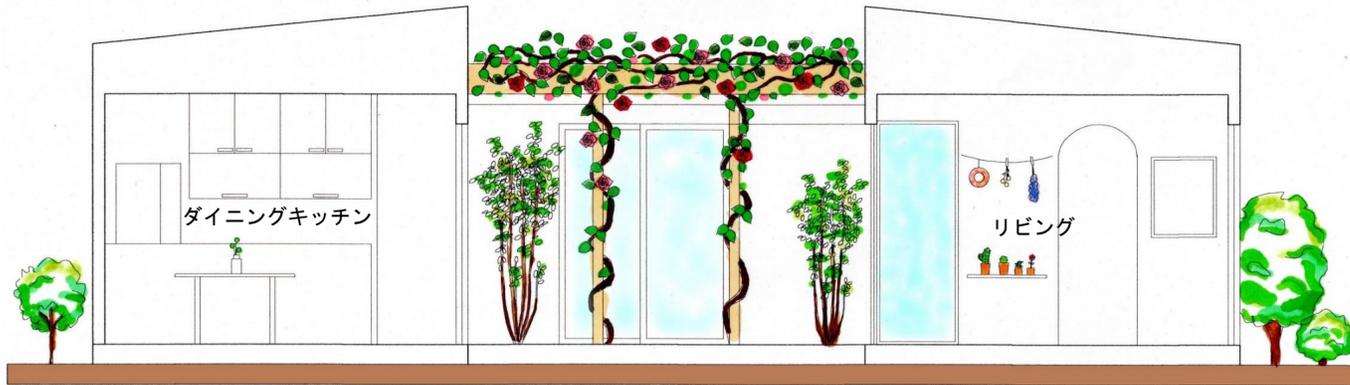
近所の公園を散歩し、緑あふれる空間で深呼吸するとすがすがしい気持ちになる。植物には、ストレス緩和やエネルギー回復など私たちの心身を癒してくれる効果がある。そこで生活行為の中に植物の存在を組み込む。

各室を回廊で結び、その内、外に植物をプラスする。ここに住まう住民は公園の中を散歩するように、住宅内を行き来する。生活行為によって、関わる植物の種類や距離もそれぞれ異なる。

豊かで潤いのある日常生活は、幸福感を向上させ、生活を明るく楽しいものへと導いてくれる。



家族構成
 職業
 夫(48) 会社員
 妻(45) ハンドメイド作家



A-A断面図 S=1:50

~寝室~
 一日のすべてをリセットする部屋。穏やかで心安らぐ空間を演出するため、水槽にスイレンを浮かべる。水のせせらぎは音や光などのゆらぎで部屋を包んでくれる。水に漂う植物の存在が一層、その効果を高め豊かな明日へと繋げてくれる。

玄関→寝室
 外部との境界はガラスのみ。内部にいながら外部にいる錯覚を覚える。花や草木を「目」で楽しむ。

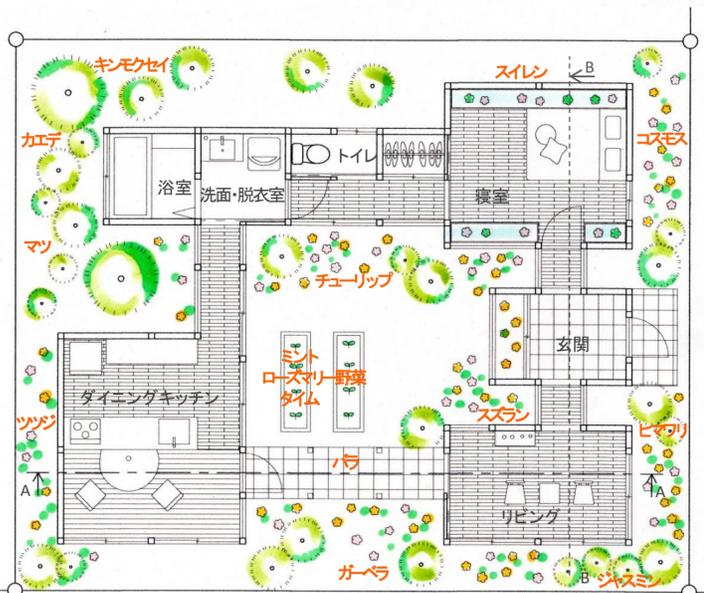
~玄関~
 帰宅し、玄関のドアを開ける。ほのかに香る花の香りを感じると、家に帰ってきたという「安心感」に包まれる。また、目に飛び込んでくるのは大きな飾り棚。家の顔である玄関。妻が作った小物やフラワーアレンジメントなどの作品が家族や客人をいつも出迎えてくれる。

~リビング~
 南側一面に広がる窓からは花や草木を眺めることができる。大きな窓から降り注ぐ太陽の光が、気分をほっこりとさせてくれる。また、窓を開ければ心地よい風とポタニカルの香りが部屋中を通り抜けていく。リビングは、妻の作業場も兼ねるため、アイデアや創作意欲の創出にこの空間が一役買っている。

~中庭~
 畑やプランターで野菜やハーブを育てる。実った野菜やハーブはそのまま食卓へ。たくさん採れたときはご近所さんにおすそ分け。

~ダイニングキッチン~
 南側の窓を開け放つことで、開放的なテラス席へと早変わりする。天気の良い日曜日のお昼過ぎ、ご近所さんも巻き込んでランチ会を開催。おいしいランチを介して会話が花が咲く。

居間→ダイニングキッチン
 上部にパーゴラを設けただけの外部空間。つるバラを用いた緑廊となっている。花が咲く季節には芳醇なバラの香りを感じることができる。



配置図兼1階平面図 S=1:100



B-B断面図 S=1:50



使用材料	
壁・屋根 厚紙	600円
植物 折り紙	300円
エクステリア 割りばし・つまようじ	50円
合計	950円



上から見た様子



南からみた様子



東から見た様子



全体の様子